(H.25)No.

1131

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

「総合的な学習」推進事業 事務事業名 担当部局名 担当室名 室長名 教育委員会事務局 学校教育室 雪岡 正明

	会計区分	事業コード	462503		
	一般会計	(中事業名)※予算書事業名			
款	教育費	教育振興費			
項	教育総務費		(小事業名)		
目	教育振興費		「総合的な学	習」推進事業	

1131

#### 1. 事務事業の位置付け

実績・計画

松	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
総合計	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	
画	小 施 策	2	義務教育
重点施策コード			

#### 2. 事務事業の概要

(H.26)No.

#### 事業目的(めざす効果)

地域の方と児童生徒の出会いによって、学校と地域の 連携が強化され、児童生徒が、自ら調査したり、聞き取 り学習をしたり、体験学習をしたりすることで、探究心 や、創造力等、「生きる力」の育成につなげます。

#### 事業内容

市内全小中学校において、小学校3年生以上の学年 で、毎週3時間程度の学習を行う。学習内容としては、 地域の特色を生かし、学校の創意工夫を持って行うた め、地域のゲストティーチャーを招いたり、調査に出向 き、調べたことを発表することなどにより、児童生徒の 「生きる力」の育成につなげていきます。

### 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量·取組実績)	H.26年度(事業量·取組計画)
主な事業の	<ul><li>・ゲストティーチャーを招いての聞き取り学習、体験学習</li><li>・ゲストティーチャーへの報償費</li><li>・体験学習に必要な材料費</li></ul>	<ul> <li>・ゲストティーチャーを招いての聞き取り学習、調べ学習、体験学習</li> <li>・ゲストティーチャーへの報償費</li> <li>・体験学習に必要な材料費</li> </ul>
宝结.計画		

各学校に委託料として支払

校+1千円×210クラス)

への報償 体験学習に必要な材料費 各「総合的な学習]推進事業 推進委員会に委託料として支 委託料804千円(27千円×22 払う。

し、ゲストティー 地域をを調査する 委託料711千円(27千円×19 などし、探求的な 校+1千円×198クラス) 学習を進めます。

H.27年度(事業計画) H.28年度(事業計画) H.29年度(事業計画) 地域特性を生か 地域特性を生か 地域特性を生か し、ゲストティー し、ゲストティー チャーを招いた チャーを招いたり、 チャーを招いたり り、地域をを調査

地域をを調査する するなどし、探求 などし、探求的な 的な学習を進め 学習を進めます。 ます。

		H.25年度(決	算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費			804千円	711千円	720千円	720千円	720千円
	国·県支出金						
訳	地方債						
千四	その他()						
円 —	一般財源	(0)	804	711	720	720	720
人工	職員		0.05人	0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
数	臨時職員等		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
2	既算人件費	(0千円)	414千円	186千円	186千円	186千円	186千円
1	+②総事業費	(0千円)	1,218千円	897千円	906千円	906千円	906千円

#### 4. 担当室による事務事業の点検(\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)

地域に調査に出向き、調べたことを発表したり、ゲストティーチャーを招 いての聞き取り学習を行い、児童生徒の学習を深めることができまし た。

考察(H.25年度の取組評価、課題)

地域のゲストティーチャーを招いたり、地域の方と共に物作り等の活 動をすることで地域とのつながりが深まるなど、大きな成果を収めて います。今後も地域の特性を生かし、学校の創意工夫による事業の |推進を図っていきます。

#### 点検項目

## 内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)

(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)

(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)

伊賀ふるさとギフチョウネットワークとの観察活動や、様々な地域の 方々をゲストティーチャーとして招いて活動等を行った学校がありま す。

ゲストティーチャーを招く等の取り組みによる子どもたちの学習の深

まりにより、学校教育に満足している市民や、児童生徒の割合を高め

#### 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

#### 【選択肢】

継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

#### 継続(現行)

## 具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

今後も地域の特性を生かし、学校の創意工夫による「総合的な学習」の推進を図っていきま す。

# ✓ 6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画

名張市子ども教育ビジョン 名張市次世代育成支援行動計画